

滋賀県主催 令和2年度

重症心身障害児者および 医療的ケア児者 支援者のための研修会



今年から
ネット
WEB
です。

- WEB 講義受講期間 : 令和2年11月2日(月)～11月16日(月)
*期間内であればいつでも受講が可能です。
- 実施者 : 滋賀県 (社会福祉法人びわこ学園に委託)
- 定員 : 100人
- 対象 : 福祉従事者、看護師、行政、保育士、教師等々、何らかの支援に携わる方
- 費用 : 無料(但し、ネット通信費等はすべて受講者の負担)

* 参加には必ず**事前申込みが必要**です。詳しい申込み方法等は、実施要綱を御確認ください。

滋賀県が主催する重症心身障害児者および医療的ケア児者の支援者のための研修会です。今、最前線で支援を展開している方たちを講師陣に迎え、福祉のこと、医療のこと、本人の思いの理解や家族の思いの理解、ライフステージの視点や多職種連携などなど…「支援の基本となる内容」を中心にお話をさせていただきます。これから学びはじめたい人も、もう一度、学びなおしたい人も、職種をこえて、開催する研修会に、ぜひ、御参加ください。今年はコロナ禍という事もあり、受講者が安心して講義を受けて頂く事ができるようにすべてインターネットを活用した WEB 講義です。初めての試みですが、一定期間でしたら、いつでも繰り返し講義を視聴することもできますので、お忙しい方も是非この機会に研修をお受け頂ければと思います。詳しい研修の内容や応募方法等は、実施要綱を御確認ください。

この研修は重症心身障害児者および医療的ケア児者コーディネーター養成研修の講義2日間を公開するものです。

支援者版（WEB 講義のみ）

令和2年度 重症心身障害児者および医療的ケア児者支援者のための研修会 実施要綱

1. 研修の目的

本研修は、滋賀県重症心身障害児者および医療的ケア児者コーディネーター養成研修の講義部分を公開研修として位置づけ、人工呼吸器や痰の吸引など、何らかの医療的ケアを要する重症心身障害児者および医療的ケア児者が、地域で安心して暮らしていけるよう支援者の専門性を高めることを目的とする。

- * 内容については、障発 0327 第 19 号平成 31 年 3 月 27 日付厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部長通知「医療的ケア児等総合支援事業の実施について」の別紙 1 に定める「医療的ケア児等支援者養成研修」の内容と同等以上のものである。

2. 実地主体

滋賀県

（この研修の実施は、社会福祉法人びわこ学園に委託し実施します）

3. 研修日時

《WEB 講義視聴期間》

令和2年 11 月 2 日（月） ～ 11 月 16 日（月）

* 期間内であればいつでも WEB を通じて講義の受講が可能です。

4. 募集定員

定員 100 人

5. 受講対象者

福祉従事者、医療従事者、保育園や学校、行政等で、重症心身障害児者および医療的ケア児者等の支援をしている者、または、今後、従事する可能性がある者。

* 但し受講に関して、いくつかの確認事項があります。

- ・ YouTube が視聴できる環境があり、スマホ、もしくはパソコン、タブレットが利用可能な事。
- ・ 申込書に記載されている《WEB 講義受講するにあたっての同意確認》に署名し提出する事。

6. 修了証書

修了証書の発行等はありません。また、講義視聴の確認等も行いません。

修了者名簿については、滋賀県で作成し、管理する予定です。

7. 研修費

無料（但し、ネット通信費、機器の使用等の費用はすべて受講者各自の負担となります）

8. テキストについて

講義資料については、所定の URL からダウンロードをお願いします。(ダウンロード方法等については、受講決定通知とあわせてお知らせします。)内容は「医療的ケア児等コーディネーター養成研修テキスト」(中央法規出版)、「医療的ケア児等支援者養成研修テキスト」(中央法規)に基本的に準じていますが、講義に関しては、各講師の資料をご確認下さい。上記テキストは使用しませんが、必要と考えられる方は、各自の判断でご購入下さい。

9. 内容

【WEB 講義配信期間】 令和2年11月2日(月)～11月16日(月)

WEB 講義内容	講師等
総論 ・医療的ケア児等支援の特徴 ・支援に必要な概念	滋賀県重症心身障害児者ケアマネジメント コーディネーター 村井 真理子
ライフステージ1 ・各ライフステージにおける相談支援に必要な視点 ・NICUからの在宅移行支援 ・児童期、学童期、成人における支援 ・医療的ケアの必要性の高い子どもへの支援 ・災害の課題等	滋賀県立小児保健医療センター ソーシャルワーカー 林 恭子
家族支援 ・家族の思いの理解	当事者家族 久貝 有理佳 ・ 浅田 広美 関司 由記子 ・ 本田 里奈
福祉1 ・支援の基本的枠組み ・福祉の制度 ・虐待	国立病院機構 紫香楽病院 児童指導員 田中 真史
本人の思いの理解 ・意思決定支援 ・ニーズアセスメント ・ニーズ把握	相談支援事業所くすのき 相談支援専門員 園田 千鶴 生活介護えがお 生活支援員 久木 富久子 生活介護さんさん 看護師 高田麻希子
医療1 ・成長と発達の特徴 ・疾患の特徴、生理 ・日常生活における支援、緊急時の対応	くまだキッズ・ファミリークリニック 院長 熊田 知浩
医療2 ・訪問看護	訪問看護ステーションオリーブ 所長 角野 めぐみ
福祉2 ・遊び、保育	びわこ学園医療福祉センター野洲 活動担当 水津 哲

地域の中でのリハビリの役割	びわこ学園医療福祉センター草津 理学療法士 内藤 誠二
相談支援（計画作成のポイント）・連携	彦根学園相談支援事業所 相談支援専門員 廣田 佑一郎
支援体制整備	知的障害児者地域生活支援センター 相談支援専門員 松岡 啓太

10. 個人情報の取り扱いについて

申込者の個人情報については、滋賀県で管理します。

11. その他

サポートが必要な方は、別紙受講申し込み用紙の「配慮すべき事項」にご記入下さい。なお、詳細について直接ご連絡を取らせて頂く事があります。

12. 受講申込書

受講者に関しましては、別紙受講申込書に必要事項を記載し、令和2年10月16日（金曜日）までに申込書をファックスして下さい。申し込み方法は、すべて指定申込書によるファックスのみです。

FAX 先 : 社会福祉法人びわこ学園 重症児者相談支援センター びわりん

FAX 番号: 077-518-0482

- * 10月下旬ごろまでに受講決定通知書を所属事業所に送付します。

決定通知書と合わせて、WEB 講義の視聴方法、パスワード、講義資料のダウンロード方法等をお送りいたします。

受講決定通知書が、10月下旬をすぎても届かない場合は、お手数ですが事務局へご連絡下さい。

13. お問い合わせ先

社会福祉法人びわこ学園 重症児者相談支援センター びわりん

担当者: 増野 TEL: 077-587-5360

- * お電話の際には「医療的ケア児者支援者のための研修会についての問い合わせ」とお伝えください。